



三月 正月野菜販売への御協力 三里塚の御協力ありがとうございました

日刊 動労千葉

83. 1. 8.

No. 1236

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九五〇六（公衆）〇四七二二七二〇七

労農連帯を一層強め、83年3月「三里塚」国鉄決戦の大爆発で、反動中曾根体制をガタガタにつき崩せ！

三里塚反対同盟からの要請によりとりくんだ正月用野菜の販売について、各支部の協力により大変好評を得て終ることが出来ました。

特に国鉄宿舎において野菜販売を担当していただいた家族の皆さんには、大変御世話になりました。三里塚反対同盟は、こうした動労千葉をはじめとする全国の支援・連帯を一層広げながら、空港絶対反対・二期着工阻止へ前進しています。

成功だった三里塚の正月野菜販売

私たち動労千葉が三里塚反対同盟の皆さんが作った野菜を販売するのは、この正月用野菜販売がはじめてであった。

反対同盟に連帯して十七年に及ぶ三里塚闘争を闘ってきた動労千葉にしては、遅きに失した感じではあった。

しかし、動労千葉は、正月用野菜の販売を二期工事阻止・空港絶対反対を闘いつづける反対同盟に連帯し支援すべく全力で取組んだ。

各支部組合員への協力要請はもちろんのこと、千葉、船橋などの各国鉄宿舎へのビラ入れ、家族への協力要請など十二月はじめから行動を開始。

その結果、申し込め切りの十二月二十日には、野菜つめ合せケース約百ケースをはじめ野菜の単品の注文が数十個、さらにカナメ商事の扱っているお茶、のりの注文など予想を超える注文数が各支部・各国鉄宿舎の家族から寄せられた。

各家庭への配達日である十二月二十七日、早朝三里塚からトラックで動力車会館に届けられる。さっそく注文書に従って、野菜のつめ合せや各支部別、宿舍別などの仕分けが行われる。

午後から支部、船橋市内、千葉市内などの宿舍への配達へと出発。

勝浦支部からは、トラックで野菜をとりにくる。約百ケースの野菜と単品野菜などがつきつぎと各家庭に職場に届けられていく。

ねばり強く闘い続ける

三里塚反対同盟

この正月用野菜の販売は、三里塚空港に反対して闘い続けている 辺田部落反対同盟の農家が中心となって行ったものである。

現在、三里塚現地では、反対同盟の分裂と破壊を狙う「成田用水」攻撃をはじめ、二期工事着工を狙う政府・空港公団との激しい闘いが連日展開されている。



▼政府・公団の買収工作「成田用水」攻撃に反対して反対同盟と支援は連日100名近い動員で自主基盤整備（暗き排水工）を自前でやりぬき、敵公団用水派に大打撃を与えた。辺田部落

そして、反対同盟は、この政府・公団の攻撃をはねのけて、成田用水粉砕・二期着工を完全に阻止しつづけている。

さらに、「三・二七全国総決起集会」の開催と決出し、全国に結集をよびかけている。

今日、反動中曾根政権は、軍備増強・戦争政策と憲法改悪、福祉切りすてなどの反動攻撃を強行している。

われわれは、こうした厳しい情勢の下で、反戦・反核の闘いの砦「三里塚闘争の勝利的発展をもつて情勢の大転換をかちとるべく反対同盟との連帯・共闘を一層強化していこうではないか。

成功に終わった年末の野菜販売を第一歩として、ますます労農連帯を強め、三・二七三里塚現地へ全大結集をかちとろうではないか。

1月4日旗ひらき

日時 一月十四日 13時

会場 三田浜楽園ホテル

（第一部）十三時

・主催者あいさつ 関川委員長

・基調報告 中野書記長

（第二部）十四時三〇分

・各界からの連帯のあいさつ

・アトラクション